



教室で講演する奥山社長(立姿)

中学校で「ねじ作り体験」

サンコーイン ダストリー 教室には転造機も

サンコーインダストリー(株)(本社・大阪市西区)の奥山淑英社長は、7月7日東大阪市の中学校で講演を行うとともに、「ねじ作り体験」を通じて生徒との交流を深めた。

同日は、東大阪市立高井田中学校(東大阪市高井田中5-2-5、重松克教校長)の2年生・30名を対象に、奥山社長も平易かつ判りやすい講義

を心がけた。また、同社が展示会場で披露している手回し転造機(写真)奥山社長の背後)が会場となった教室に運び込まれ、実際に「ねじ作り体験」する機会も設けられ、好評だった。

主な講演内容は、「会社紹介や歴史」「ねじがどのような形で誕生したか」など。モノづくりの街・東大阪に相応しく、ねじを生業、もしくはね

じ関連企業に勤務する親を持つ生徒も参加していたようで、講演終了後は「ねじってどこに使われていますか?」や「一番大きなねじってどれくらいですか?」等々、質問の嵐だったという。中学生らは今回の講演の模様や学んだことを後日、「壁新聞」にまとめて発表するとのこと、奥山社長も東大阪ならではの楽しい企画や、地域のモノづくりの盛り上げにひと役買ったことを満足そうにコメントしていた。

金属産業新聞は「日経テレコン」に記事を提供している業界新聞です

日経テレコン

検索

業界情報を幅広い読者に発信します!